

会議結果（書面会議）のお知らせ

会議の名称	令和3年度 第3回朝霞市社会教育委員会会議						
開催日時	令和4年2月22日(火)						
開催場所	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面による開催とする。						
出席者	○委員15人（田邊委員、杉山委員、柳川委員、藤田委員、蕪木委員、金子委員、蔵田委員、渡邊俊夫委員、齋藤委員、渡邊聡委員、古川委員、木村委員、小島委員、野本委員、渡部委員）						
議題	(1) 令和4年度生涯学習・社会教育関係事業計画について (2) 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4年度事業計画（案）について (3) その他						
公開・非公開		傍聴者					
【会議概要】 1 会議事項 1) 令和4年度生涯学習・社会教育関係の事業予定について提示し、御意見及び御提案をいただく。 2) 第3次朝霞市生涯学習計画に係る生涯学習事業関連各課が立案した令和4年度に実施する事業の計画について提示し、御意見及び御提案をいただく。 3) 第3次朝霞市生涯学習計画の後期期間の施策及び計画の推進について、前回会議で委員の皆様からいただいた御意見を踏まえて再度検討した結果について報告する。 2 会議方法 ・会議の開催に代えて、書面による朝霞市社会教育委員会会議を実施。 (令和4年2月8日通知) ・朝霞市社会教育委員に対し、書面により審議事項を通知し、回答を依頼。 3 会議結果 会議事項については、「承認しない」等の意見はなかった。 4 提出意見と事務局回答 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">提出意見（要旨）</th> <th style="width: 50%;">事務局回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※別紙のとおり</td> <td>※別紙のとおり</td> </tr> </tbody> </table>				提出意見（要旨）	事務局回答	※別紙のとおり	※別紙のとおり
提出意見（要旨）	事務局回答						
※別紙のとおり	※別紙のとおり						
問合せ先 (事務局)	朝霞市生涯学習部生涯学習・スポーツ課生涯学習係 担当者 堀内 電話番号 048-463-1111（内線：2456） eメール syogaku_sports@city.asaka.lg.jp						

議題(1) 令和4年度生涯学習・社会教育関係事業計画について

提出意見(要旨)	事務局回答
<p>・密を回避する意識の中で、人が集まることを回避することのないよう各事業でスムーズに対応できるとよい。</p> <p>・博物館の「気になる地元について」の啓発は大切だと思う。外来植物については、地元の同好者の情報を集める仕掛けを各方面で作るとおもしろいと思う。</p> <p>・人権教育振興事業で、新型コロナウイルス感染症の拡大予防対策に配慮し、実施した成果が見られた。また、企業人権等の職場での課題や市民の声に応えることができる内容であった。</p> <p>・子ども大学等、子どもの視点を大切にされた配慮があり、また、公民館の地域実態に即した計画等であることは評価できる。令和3年度の成果を生かした計画の実施に期待する。</p> <p>・SNSを活用しながら情報提供を図るというのはとても良いと思うが、市民の意識として、市とSNSでつながることができるという認識自体が浸透していないように思うため、何らかの方法でそのこと自体をさらに広めることができたら良いと思う。</p> <p>・定員数等は「人」で示されているが、1頁の「子ども大学あさか」のみ「名」で表記されているので、統一したほうが良いのではないかと。(※1)</p> <p>・16頁の内間木公民館「生活教養講座」概要に関して、「④10月実施予定」の講座内容が「傾聴」となっているが、他の講座では、具体的な内容が示されているので、可能であれば、統一したほうが良いのではないかと。(※2)</p> <p>・図書館の講座に「絵本のよみきかせ」があるが、近年、外国にルーツを持つ子どもが増えてきたので、母語(外国語)の絵本をそろえ、それを読める方を招いて「外国語絵本のよみきかせ」を実施してみたいか。日本の子どもたち(保護者)にとっても、国際理解につながると考える。</p>	<p>いただいた御意見につきましては、図書館、博物館、公民館と共有し、令和4年度事業を実施していく中で参考とさせていただきます。</p> <p>* 下線(※1): 子ども大学あさかの人数表記(下線(※1))につきましては、単位を「人」に修正いたします。</p> <p>* 下線(※2): 内間木公民館の10月実施予定の講座名(下線(※2))につきましては、「心に寄り添う聞き方(傾聴講座)」に修正いたします。</p>

議題(2)第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4年度事業計画(案)について

提出意見(要旨)	事務局回答
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対応に配慮し、指標や実績を数値だけでなく、現状に配慮した視点で対応していることが評価できる。(今後はコロナ対応でなくても大切な視点であるとする。) ・成人式のあり方とタイアップした高校生の選挙啓発事業等、世の中のニーズに応えられる視点が必要であるとする。 ・ピンチはチャンスと言うが、コロナ禍で始まったZOOMなどを使用しての、様々な活動へのオンライン参加は、これまで参加したくてもできなかった一定の層の市民の活動参加への道を開いた、画期的な試みだと思っている。対面の参加が可能になってきたとしても、是非、オンライン参加への道は閉ざさず、継続していただければと強く思う。 ・子ども大学あさかななどでは、オンライン及び対面による講義が予定されている様で素晴らしいが、他の活動、例えば市民講座や、子供向けの読み聞かせなどもオンライン参加の可能性はあるのではないか。活動を実施される側には負担が大きくなるかも知れないが、例えば、オンライン参加を希望する方は、実施日の○日前までに申し出る、などの条件を付けければ、準備も可能なのではないかと考える。たとえ、オンラインでの参加を希望する方がごくごく少数で有ったとしても、今まで参加できる可能性がゼロに近いような方が活動に参加できる道が開かれることに、大きな意味があると思う。コロナ禍というマイナスの状況の中で見いだされた、新たなプラスの可能性を是非、広げていっていただきたいと思う。 ・コロナ禍の今だからこそ、高齢者向けのリモートで実施する講座や、オンラインの操作方法をわかりやすく伝わるような講座の企画が計画にあるとよりよいと思う。 ・細かい計画、すばらしい。 ・継続して、推進してもらいたい。 ・生涯学習推進の考え方として、5つの柱を掲げ、これらに沿って、さまざまな企画が立案され、進め方(学習の仕方)が示されている。現在も新型コロナウイルス禍にあることを考えると、学習機会や情報提供における「ICTの活用」推進を、何かからのかたちで構想に含めることはできないか。学校教育では、ICTの利活用は当たり前のようになってきたので、ご検討いただきたい。 	<p>コロナ禍における事業実施方法につきまして、多くの委員の皆様から「オンライン」についての御提案をいただき、改めてその重要性を認識したところでございます。これまでオンラインで実施してきた事業においても、いただいた御意見にありました「今まで参加できる可能性がゼロに近かった様な方が活動に参加できる道が開かれる」ということは、参加者からの御意見としてもいただいていたところでございます。</p> <p>今後につきましては、子ども向けや高齢者向けのオンライン講座の開催、学習機会や情報提供における「ICTの活用」推進など、皆様の御意見を参考に実施計画に盛り込んでいくことを検討し、世の中のニーズに沿った学習機会を提供していけるよう、令和4年度以降も引き続き生涯学習の推進に取り組んでまいります。</p>

議題(3)その他【報告事項】

提出意見(要旨)	事務局回答
<p>・社会教育委員会議の様々な意見を踏まえた(大切にした)結果としての報告に納得している。今後も市民の声や社会の変化に対応した判断が求められると思うが、よろしくお願したい。</p>	<p>引き続き生涯学習の推進に努めてまいります。</p>